

平成 27 年度事業報告書

指定試験機関名：公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

検 定 職 種：ビルクリーニング

事 業 年 度：平成 27 年度(平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日)

事 項	状 況
平成27年度技能検定に関する報告 1. 試験科目の認定等 (1) 指定試験機関技能検定委員の選任状況 (2) 試験問題等の作成等の状況 (3) 試験問題の水準調整会議の開催状況 2. 技能検定試験の実施等 (1) 公示・公表の状況 ①実施公示の状況 ②実技試験問題の概要、合否基準及び試験問題の正答の公表の状況 (2) 受検申請書の受付の状況	<p>本年度は平成27年度に選任した技能検定委員の任期（2年間）中間年にあたるため、追加の検定委員1名のみでの選任であった。</p> <p>指定試験機関試験問題作成委員会を6回開催した。 そのうち、 実技試験問題作成に係るもの3回 学科試験問題作成に係るもの4回</p> <p>平成27年10月30日に(公社)全国ビルメンテナンス協会において開催した。 また、平成27年10月から平成28年2月にかけて、(公社)全国ビルメンテナンス協会各地区本部において開催した。</p> <p>ホームページ及び資格総合サイト上において、平成27年8月3日から平成28年5月31日かけて掲載、公示した。 また、平成27年8月に受検案内リーフレット等を作成し、受検を希望する者に行き渡るよう、各地区の試験事務所(地区本部)より配布し、周知した。 平成27年度を以て、単一等級として最後の年となるため、受検者及び関係者に対しては、説明会やホームページ等を通じ、十分な周知を行った。(受検者が例年の1.5倍の人数と増加した)</p> <p>実技試験問題の概要、合否基準については、平成27年11月6日の実施公示時にホームページ及び資格総合サイト上に掲載、公表した。 また、試験問題並びに学科試験及び実技ペーパーテストの正答については、試験終了後の平成27年12月1日に当協会資格総合サイトにおいて公表した。</p> <p>平成27年8月24日から9月14日にかけて、各地区の試験事務所(地区本部)及び当協会資格総合サイトにおいて受付を行った。</p>

(3) 受検資格審査及び試験免除資格審査の状況	受検資格の審査については、受検申請の要件を満たしていない者は受理せず、返送した。また、試験免除資格を審査した結果、試験免除資格に該当した者は1,002名であり、試験免除資格に該当しなかった者は0名であった。
(4) 受検票等の交付に係る状況	申請事項が適正なものに対して、実技作業試験問題を含めて平成28年11月3日に受検票を受検者あて発送した。
(5) 実技試験の実施の状況	<p>実技試験については、平成27年12月1日から平成28年2月12日にかけて、北海道(札幌)、東北(仙台)、東京(東京)、関東甲信越(東京)、中部北陸(名古屋、金沢)、近畿(大阪)、中国(広島)、四国(高知)、九州(福岡、鹿児島、沖縄)の9地区12会場において開催した。</p> <p>このうち、鹿児島、沖縄の2会場については、受検者の増加に応じた追加開催を行った。</p>
(6) 学科試験の実施の状況	学科試験については、平成27年11月27日に実技試験実施地区において開催した。
(7) 試験の合否判定等の状況	合否判定基準に基づき、2,124名を合格と判定した。
(8) 合格者の発表等の状況	平成28年3月31日に合格発表等を行うこととし、厚生労働大臣による合否決定の手続き等を実施した。
(9) 合格証書の交付等状況	合格証書については、厚生労働省より2,500枚の送付を受け、そのうち2,124枚を使用し、平成28年3月31日に合格者宛て送付した。
3. その他	
(1) 秘密保持義務、業務制限等の周知状況	秘密保持義務、秘密事項の範囲、秘密資料の適切な取扱い及び業務制限について、役職員に対しては平成27年7月に所管委員会の開催によって周知及び教育の実施。指定試験機関技能検定委員に対しては、平成27年10月の中央水準調整会議及び平成27年10月から平成28年2月にかけて開催する各地区の水準調整会議の開催によって指定試験機関技能検定委員全員に対し周知した。
(2) 試験業務に関する内部監査の実施状況	試験業務に関与していない当協会職員を監査担当者に任命し、平成27年7月28日に当協会が行う技能検定試験業務を対象に中立公正な観点から監査を実施した。
(3) 合格証書の再交付等の状況	再交付の申請に基づき、80件の再交付を行った。このうちインターネット経由の電子申請によるものは0件であった。